

弊社社員の新型コロナウイルス感染について（3例目）

令和4年2月1日

このたび、日本農業新聞東北支所（宮城県仙台市青葉区）に勤務する社員1人が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

当該社員は1日に陽性と判明しました。当該社員は1月31日から、出勤しておりません。

本件を受け、感染拡大を防止するため、保健所の指導のもと、感染者が発生した拠点において、以下の対応を取っております。

- ・ 共用部の消毒作業を実施
- ・ 当該社員の出勤停止および健康状態の継続的な把握
- ・ 東北支所の職員全員の抗原検査の実施
- ・ 濃厚接触者の確認ならびに該当者に対する自宅待機指示および健康状態の継続的な把握 等

日本農業新聞では、マスクの着用、除菌（手洗い、うがい等）による感染防止に加え、在宅勤務・時差出勤の推進などにより、感染拡大の防止に努めております。

また、今後も全力で感染拡大防止に努めて参りますので、関係者の皆さまにはご心配とご負担をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほど、宜しくお願い申し上げます。

株式会社 日本農業新聞